

多摩市高齢者在宅療養支援窓口

ニュース

令和5年 6月

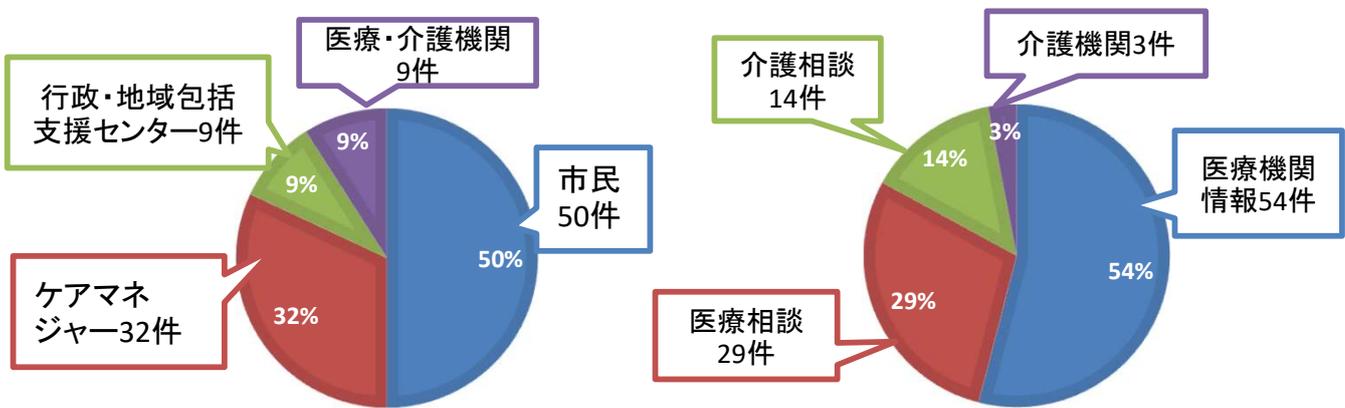
vol.9



多摩市高齢者在宅療養支援窓口は町の身近な在宅療養の相談窓口として、多摩市医師会館内にあります。
医療・介護・福祉関係者からの在宅療養・介護療養に関する相談や、入退院に際しての医療・介護関係者からの相談、患者・家族からの在宅療養に関する相談を受けています。

令和4年度の相談実績

★相談件数 実数100件（医療介護関係者50% 市民50%）
（相談者） （相談内容）



★在宅療養を支える医療機関の情報提供医療介護相談等ができます。
市民の皆様、医療介護関係者の皆様のご相談をお待ちしております。
◎裏面に事例を載せておりますのでご覧ください。

◆医師会と訪問看護ステーション連絡会開催◆

5/22多摩市医師会において、訪問看護ステーションとの連絡会を開催しました。コロナが5類になり、初めての大規模な「顔の見える関係」の会となり、50名の参加者で、活気あふれる会となりました。グループトークでは、情報共有の在り方、ICTの利用状況等「連携について」語り合う場になりました。今後も地域の皆様が安心して自分らしい生活が続けられるように、関係機関同士がよりよく連携できるように、窓口も微力ですがお手伝いできればと思います。今後も継続的に開催していく予定です。



多摩市高齢者在宅療養支援窓口

住所：多摩市永山5-15 【多摩市医師会館内】

電話：042-357-1677

受付：月～金【祝祭日・12月29日～1月3日除く】

10時～16時

担当：淵野・石岡

多摩市高齢者在宅療養支援窓口

ニュース 令和5年 6月



様々なご相談があります

相談事例 1 A氏 80代

(地域包括支援センターから)通院困難な方で、眼科受診が必要になった。眼科で往診可能な医療機関を教えてください。

→眼科で往診可能な診療所を紹介する。内科医師と眼科医師が連携し受診でき、在宅生活を継続している。



相談事例 2 B氏 80代

(市民娘から)最近両親を他県から呼び寄せ同居し始めた。歩行しづらくなっている父が、高血圧と糖尿病がある。近隣で診療可能な医療機関を教えてください。

→近隣で診療可能な医療機関をご紹介。担当の地域包括支援センターも紹介した。要介護①認定あり、近隣の居宅介護事業所もお伝えする。
将来訪問診療可能な医療機関に通院され、ケアプランも作成でき、元気にデイサービスに通うことができ、在宅生活を安心して継続されている。

相談事例 3 C氏 60代

(訪問看護師から)夫婦2人暮らし、難病で夜間は人工呼吸器を利用している。妻の介護負担も見られるため、ショートステイ可能な施設を教えてください

→医療依存度の高い方を、受け入れ可能な医療介護機関を紹介する。ショートステイが利用でき、妻の介護負担が軽減した。

多摩市では、多職種が連携しながら在宅療養生活を支援します。様々な相談がありますが、お気軽にご相談ください。必要な機関に繋げ、住み慣れた地域で、自分らしく、安心した生活が送れるように支援したいと思います。

電話042-357-1677 (月～金)10時～16時

